

一般財団法人 上田市体育協会
令和2年度 事業計画書

I 基本方針

一般財団法人上田市体育協会は、市民スポーツの振興を目的とし、市民の健康増進、体力・競技力の向上とスポーツ精神の高揚を図るため、加盟競技団体・各地域体育協会及びスポーツ少年団との連携を図りながら、各種事業を行なう。事業実施に当たっては、上田市教育委員会策定の「上田市スポーツ振興計画」を基本とし、本協会策定の「うえだスポーツ振興ビジョン」に基づき、積極的に推進し、スポーツ人口の拡大やスポーツ習慣につながる機会の充実を図る。

また、一般財団法人として当協会の適正、健全な業務運営に努める。

II 重点目標

1. 東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に伴い、スポーツへの更なる関心が高まることを契機とし、2027年(令和9年)開催の第82回国民体育大会(2巡目長野国体)に向けた競技力の向上とジュニア育成の基盤整備に努める。
2. 計画期間満了にあたる「うえだスポーツ振興ビジョン」については、第2次「上田市スポーツ推進計画」との整合性を図り、あり方研究会との答申内容を踏まえ第2期「(仮称)うえだスポーツ推進・経営ビジョン」の策定に取り組む。
3. 法人としての安定した経営を確保するため、指定管理者として市内スポーツ施設の管理運営の準備を進める。
4. 上田市スポーツ施設の拠点施設としての新アリーナ(体育館)建設整備の早期実現を推進する。

〔うえだスポーツ振興ビジョンの推進(平成24年3月策定)〕

1. 体育協会の組織充実(地域体育協会との連携強化)
2. 行政との連携強化
3. 健康スポーツと競技スポーツの推進
4. スポーツ少年団の充実
5. 上田市の体育施設充実に向けての取り組み
6. スポーツ観光・国内外スポーツ交流

《平成27年度～令和2年度重点施策》

○2巡目長野国体に向けた施設の充実と、競技力向上及び健康スポーツの更なる充実を図る。

〔体協あり方研究会からの答申内容と、その実施(平成30年1月答申)〕

○体育協会のあるべき姿

1. 「健幸都市上田」におけるスポーツ推進の一翼を担い、市民の健康体力づくりに寄与する。
2. 競技力向上、アスリートの育成、市内競技団体・スポーツ少年団の取りまとめ等に力を注ぐと共に、上田市主催行事等への協力を行う。
3. 障害者スポーツとのつながり、市議会スポーツ振興議員連盟との連携を深めていく。

○今後の体育協会のあり方

1. 補助金頼みの運営からの脱却
2. 賛助会員の増強
3. 特定預金積立金の取扱い
4. 4 地域体育協会体制の終結

Ⅲ 事業内容

1 市民の健康体力向上及び、競技者の競技力向上事業

(1) 市民健康体力向上事業の推進

- ・市民の健康増進と体力向上の場として毎週木曜日に実施している、「市民健康体力つくりの日」事業を、引き続き積極的に推進する。
- ・健康スポーツを推進するため、ウォーキング事業を実施する。
- ・競技団体・スポーツ団体と連携し、指導者の発掘育成に務める。

No.	事業名	期 日	会 場	備 考
1	市民健康体力つくりの日	4 月 2 日～ 3 月 25 日の毎木曜日	上田城跡公園体育館・同第 2 体育館・自然運動公園体育館 他	市民 約 7,500 名
2	健幸ウォーキング事業 (上田市委託事業)	年 5 回、6 月・6/14・10/18・11/8・11 中旬	武石地域	市民 約 100 名 (武石スポーツ協会主管)
3	魅力再発見ウォーキング	5/20・10/21	別所温泉地域 北国街道	市民 約 50 名

(2) 競技力向上事業の推進

- ・選手強化活動の充実を図るため、加盟団体が行う強化事業を引き続き支援する。
- ・上田市の代表としての高い意識を持った選手育成を図るため、本協会が指定する強化指定選手に対し、強化事業補助金制度を継続する。
- ・2 巡目長野国体に向けて上田市開催種目競技団体の組織強化と活躍が期待できる選手の発掘・育成・強化事業をスポーツ少年団と連携し支援する。
- ・競技者・指導者等の資質向上を目的に、スポーツ講演会・指導者研修会等を企画、開催する。

2 加盟団体の強化発展と相互の連携強化

市民のスポーツ習慣を推進する加盟団体の強化・充実を図るため、加盟団体代表者会議を開催し、相互の連携を図り、活動実態に即した支援と助言指導を行う。また、加盟団体相互の親睦を図る事業を開催する。

3 市民体育大会、講習会及び各種スポーツ事業等の開催ならびに援助

市民へのスポーツ普及振興を図るため、各種大会・教室等の開催を支援し、スポーツを通じて心身の高揚を図る。また、市民の多様なスポーツ活動に対応する講習会・講演会を実施する。

また、上田市と協働で実施する「上田古戦場ハーフマラソン」大会については、加盟団体と協力し開催する。

No.	事業名	期 日	会 場	備 考
1	第 34 回上田古戦場ハーフマラソン (実行委員会)	10 月 11 日(日)	県営上田野球場・公認コース	市内外より約 2,000 名
2	第 69 回市民総合体育大会 (市委託事業)	6 月上旬～2 月上旬	市内スポーツ施設各会場	17 競技 約 2,000 名
3	こどもの日すもう大会	5 月 5 日	上田城跡公園相撲場	約 200 名 相撲連盟主管
4	第 16 回 3on3in 上田バスケットボール大会 (実行委員会)	11 月 1 日(日)	丸子総合体育館	市内外より約 200 名
5	第 10 回 シリーズスポーツ講演会	秋 期	市内公共施設	講師：未定
6	スポーツ指導者研修会	随 時	市内体育施設	講師：未定
7	上田市スポーツ教室 (市委託事業)	4 月～3 月	市内体育施設	13 教室 実施団体主管

4 スポーツに関する施設（設備）の調査研究

- (1) 市内スポーツ施設の整備について、スポーツ推進課が策定した上田市スポーツ施設整備計画の推進を、競技団体と連携して市へ積極的に要望し、整備促進を促す。また、新アリーナ(体育館)建設整備についても複合的利用も念頭に入れながら施設のあり方等について検討し、提言していく。
- (2) スポーツ施設（設備）の現状把握に努め、施設のあり方を研究する。
特に、7年後の長野国体に向けた新テニスコートの整備計画に協力していく。
- (3) 市内スポーツ施設・学校スポーツ施設の、より効果的利用の促進を行政と共に考えていく。

5 広報活動の推進

市民のスポーツへの関心や理解を深めるため、スポーツ活動への参加を促すとともに、幅広い分野でのスポーツ情報を市民に提供する。

- (1) 広報紙「体協うえだ」の発行
 - ・ 発行回数 年 3 回
 - ・ 発行予定日 4 月 15 日、8 月 15 日、12 月 15 日(予定)
- (2) スポーツ情報の収集及び提供
 - ・ ホームページによる体協の活動内容情報提供。
 - ・ 「広報うえだ」など、行政機関の発行する広報紙を利用した情報提供。
 - ・ 地元報道機関等にスポーツ情報を提供し、加盟団体の活動 P R を積極的に行う。

6 対外的行事への競技者等の派遣

国民体育大会等への出場選手・役員の派遣について、加盟団体と連携し派遣支援を行う。
また、本協会規程に基づき、上田市から長野県代表として国民体育大会（本大会）に出場する選手・監督を対象に壮行会を開催する。また、冬季大会出場選手に対しては、個別に激励する。

No.	事業名	期 日	会 場	備 考
1	第 75 回国民体育大会 上田市関係出場者壮行会	9 月中旬	アリオ上田	約 40 名
2	第 76 回国民体育大会冬季大会 上田市関係出場者激励	2 月上旬	菅平高原ほか	約 10 名

☆国民体育大会の名称変更については、国の「スポーツ基本法」の改正に準じて対応する。

7 上田市スポーツ少年団の育成

青少年のスポーツ活動を支えるスポーツ少年団の普及と育成指導及び、活動の活性化を図るため、単位団を支える指導者・育成母集団への支援を行い、心身の健全な発達に資するための事業を推進する。

(1) 交流交歓事業

競技を通じての技術向上を目指すとともに、団員相互の連帯感を高めるため、競技別交流大会を開催する。

No.	事業名	期 日	会 場	備 考
1	県スポーツ少年団 東信地区テニス交流大会	5 月 23 日 6 月 7 日	丸子テニスコート 他	約 100 名
2	県スポーツ少年団競技別 交流大会（ラグビー）	9 月 27 日	菅平高原サニアパーク	約 100 名
3	第 33 回上田市スポーツ 少年団交流大会	11 月 3 日	上田城跡公園 陸上競技場	約 500 名

(2) 指導者等育成事業

スポーツ少年団指導者の資質・指導力の向上を図るため、研修会の開催と資格保有率の向上に努め、認定員養成講習会への参加を促す。

No.	事業名	期 日	会 場	備 考
1	県スポーツ少年団東信 地区母集団研修会	5 月中旬	市内施設	約 30 名
2	指導者研修会	2 月～3 月	上田城跡公園 第 2 体育館	約 100 名

(3) リーダーの養成

単位スポーツ少年団における、少年リーダーの資質と技能の向上をはかることを目的に、初級ジュニアリーダースクールを開催する。また、将来のスポーツ指導者を育成するため長野県スポーツ少年団が主催するリーダー養成事業への参加を促し、支援する。

No.	事業名	期 日	会 場	備 考
1	初級ジュニアリーダー スクール	11月14日	市民の森公園 体育館 ・わしば山荘 他	約30名

(4) スポーツ少年団組織強化事業

スポーツ少年団の底辺拡大のため、運動やスポーツを行うきっかけ作りと体を動かす楽しさを味わい、続けて運動やスポーツが好きになるような基盤づくりを行う。

- ・期日 5月・10月（千曲川左岸地域・右岸地域）年4回
- ・会場 市内体育館・小学校体育館
- ・対象 市内園児および保護者

(5) 社会活動への協力と参加

地域行事への積極的参加や奉仕活動の実施など、スポーツだけに偏らない活動を、推進・支援する。

8 スポーツ功労者の表彰

上田市のスポーツの普及・振興に貢献された者、全国大会等において優秀な功績を収め、本市の知名度を高めた個人又は団体について表彰を行い、スポーツ活動に対する社会全般の評価を高めるため顕彰する。また、国、県、市等での表彰について内申を行う。

9 スポーツ交流・交歓の推進

加盟競技団体・スポーツ少年団における、姉妹都市等とのスポーツ交流を推進・支援する。

No.	事業名	期 日	会 場	備 考
1	第23回野球の日野球大会 (市委託事業)	8月1～2日	県営上田野球場 他	上越市他150名

10 県大会規模以上の各種競技大会開催に向けての招致活動と開催支援

各種競技のジュニア・成年・壮年における、県大会規模以上の大会開催に向けての招致活動と、加盟団体で実施する全県規模の各種大会等の開催支援を行う。

No.	事業名	期 日	会 場	備 考
1	第6回太郎山登山競走	5月3日～4日	太郎山・中心市街地	全国より1,000名
2	第54回全日本リトル リーグ野球選手権大会	7月23日 ～26日	県営上田野球場 他	全国より16チーム

11 財源確保と賛助会員の募集拡充

組織の充実、財務体質の強化を図るため、体育協会の支援者としての賛助会員を募集する。また、現在の会員を含めて、会員増強、会員継続、退会防止に向けて検討を行ない、財政基盤の確立に向け努力する。

1 2 スポーツ活動中の安全管理

スポーツ活動中の事故防止のため、体育施設利用上の安全確保と安全指導の周知徹底を図り、安全管理に努める。

- (1) スポーツ指導者等の賠償責任保険制度への普及奨励を行う
- (2) 体罰に関するスポーツ指導者倫理の指導・徹底

1 3 東日本大震災義援金活動の継続

東日本大震災に伴う被災地（宮城県名取市・岩沼市・亘理町・山元町・南三陸町）の青少年のスポーツ活動を支援するため、加盟競技団体等と協力して、義援金募集活動を継続して行なう。

1 4 他機関・他団体事業との連携・協力

- (1) 上田市教育委員会が策定した「上田市スポーツ振興計画」に基づき、スポーツ振興施策の推進を支援する。
- (2) 市民団体・企業等のスポーツ大会開催支援と、審判員等の派遣に協力する。
- (3) (公財)日本スポーツ協会・(公財)長野県スポーツ協会の開催事業に対し、協力する。
- (4) 障害者スポーツ団体との連携を図る。
- (5) 東信地区体育協会（東御市・小諸市・佐久市）との情報交換と連携を深める。また、県内の体育協会・スポーツ団体との連携を図る。
- (6) 令和元年東日本台風による災害復旧活動への協力。
- (7) その他、関係団体との連携を図る。